

全 2 回

『働き方改革』のためのカイゼン活動」セミナー

企業の人手不足が叫ばれている中、各業界においてその状況は非常に深刻化しています。

今回のセミナーでは、「働き方改革」をキーワードに、モノの流れのムダをとり作業効率を高める、安定したものづくりを行い検査の工程を簡素化させるといった取組などを生産工学（IE）、品質工学（QE）、それぞれからみたアプローチという観点で学ぶことにより、現場の生産性向上による人手不足解消、そして、参加者が現場に戻って改善活動に着手するきっかけに繋げていく事を目指します。

日 時：平成30年10月5日（金）、11月9日（金） 全2回 いずれも 14:00～17:00

会 場：大阪狭山市商工会館 3階 研修室 （大阪狭山市今熊1-540-3）

講 師：皆川 健多郎 氏（大阪工業大学 工学部 環境工学科 教授）

大阪工業大学 工学部環境工学科 教授

同大学にて教鞭を執る一方、日本IE協会、関西IE協会、大阪商工会議所などで外部セミナー講師も多数務めている。また専門誌「IEレビュー」の編集委員を務めるとともに取材レポーターとして執筆活動も行っている。大企業のみならず中小企業も含め年間50以上の製造現場を訪ねた知識を活用し、現場における原理・原則を中心とした全員総攻撃のカイゼン活動について研究を推進中。



森田 誠 氏（ものづくり 知好楽 代表）

大阪府出身、大阪府の職員として、公共職業訓練で製造系科目の職業訓練指導員を約36年間勤め、昨年3月末の定年退職を機に個人事業「ものづくり知好楽」を開業、現在、中小製造業の技術支援と人材育成支援・ものづくりの歴史の伝承）と、ミラサポ専門家（中小企業庁委託事業とした、中小・小規模事業者支援事業）、大東市が実施するD-Biz（創業を含む企業支援）で、ものづくりアドバイザーとして企業支援を行っています。



内 容：

第1回	経営者・管理者向けセミナー	第2回	現場スタッフ向けワークショップ
	「働き方改革」を実践する現場力の強化 ～原理・原則にもとづいたカイゼン活動のすすめ～ 仕事の流れに潜む「ムダ」を減らし、生産効率を高める ポイントを実践的に学びます		「働き方改革」を実践する現場力の強化 ～安定した品質を保証する作業とは～ 仕事に潜む「バラツキ」を減らすために、「QC7つ道具」な どをワークショップで実践的に学びます

対象：①経営者・管理者の方 ②現場の改善活動で悩みを持つ事業所

定員：20名（先着順）※お申込は、下記の「受講申込書」でFAXにてお申込下さい。

主催（問合先）：河内長野市商工会 河内長野市昭栄町7番3号

TEL：0721-53-9900/FAX：0721-52-2606

大阪狭山市商工会 大阪狭山市今熊1-540-3

TEL：072-365-3194/FAX：072-336-8584



受講申込書（必要事項を記載の上、FAXにてお申込下さい）

【申込締切日：9/28（金）】

事業所名		TEL	
所在地		FAX	
参加者名	（役職名： ）		【 □10/5 ・ □11/9 】
参加者名	（役職名： ）		【 □10/5 ・ □11/9 】